

# コロナワクチン追加接種に係る補正予算などを可決

## 11月臨時会

令和3年11月臨時会は、11月24日に招集され、会期は当日1日限りで開かれた。

初めに市長から議案5件について、提案理由の説明があり、全員審議の結果、原案を可決し、閉会した。

## 12月定例会

## 市政に関する一般質問

### 一般質問の質問項目

都祭 広一 議員

- 一般質問は、市長などに市政全般について
- 疑問な点や方針等をたどすものです。
- 12月定例会では5名の議員が質問に立ちます。

- 一般質問と答弁を要約し、掲載しました。
- なお、質問・答弁の詳細は「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

林 明敏 議員

- 米価下落対策について
- 遺贈寄附・相続寄附の推進について
- 市民病院建替検討に伴う、比較検討事項の抽出について
- 介護保険地域支援事業について
- 商工業の活性化について
- 障害者スポーツの推進について
- 在宅医療者・医療的ケア児に対する災害時の対応について
- 情報発信について
- 事務改善について
- 津波対策について
- 地球温暖化について
- 上水道について
- 市民病院について
- 家畜伝染病について
- 古い建物の保存について
- GIGAスクール構想について

田村 明美 議員

- コロナワイルス・ワクチン接種の計画について
- 病院施設の建て替えについて
- 米価下落支援策について
- 有機農業の推進について
- 匝瑳市版地域マイクログリッド構築について
- 職員のメンタルヘルスケアについて

武田 光由 議員

- 在宅医療者・医療的ケア児に対する災害時の対応について
- 災害時における外国人住民への支援体制について
- eスポーツの振興について
- 育英資金について
- いじめについて
- 本年度の財政について
- 次年度の財政について
- 市民病院について
- 広域ごみ処理施設について
- 公共交通問題について

## 米価下落対策



都祭広一議員  
(創 真の会)

飼料米、加工米への転作支援の上限額を満たすための匝瑳市独自の支援金を支給すべき時期が来ている。

農業者への支援をどうするのか。  
「産業振興課長」今年度は補助単価の上限まで補助するためには、3,539万5千円の増額補正をさせていた。来年度も引き続き生産者への補助を考えている。

答 確定申告などで利点のある、農業者の収入保険制度について、積極的な情報提供を求める。

問 「産業振興課長」共済でも周知活動をしており、一層の情報開示に努める。

## 介護保険地域支援事業

近年、厚生労働省と財務省により地域支援事業の交付金の支給要件が見直され、事業の維持、推進について影響が心配されるが、今後の影響はいか。

近隣市町と連携して国へ訴え、しっかりと予算確保をお願いしたい。

「市長」高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生き生きとした生活を送る上で、本事業の果たす役割は大変重要であると認識をしている。引き続き国の動向等に注視し、状況に応じて国に要望していきたい。

## 問

交付金上限額の超過分について、国から認定されない場合はどこから補填するのか。

## 答

「高齢者支援課長」介護給付費準備基金の取崩しや一般会計からの繰入等が想定される。

## 問

本市のメインバンクである千葉銀行が、他自治体と連携して取り組んでいる、「遺贈寄附と相続寄附」を財政確保のための新たな手法として積極的に推進すべきではないか。

## 答

「財政課長」貴重なご意見である。財政課としても、歳入の確保といふものを念頭に置き、様々な方策を調査研究している。先進市の事例を参考に、引き続き調査研究させていただきたい。

## 障害者スポーツの推進

障害等を問わず広く人々がスポーツに親しめるよう、協議会の立ち上げなど、障害者スポーツを推進する取組について支援していくことが必要と考えるが、本市における現状及び参加促進への取組について伺う。

## 問

「市長」本市では、第2次匝瑳市障害者計画に基づき、障害者施策の推進に取り組み、障害者スポーツ大会への参加促進を位置づけている。

## 答

「福祉課長」ホームページなどで参加促進のための情報提供をしていく。協議会については、今後検討したい。